

酪農学園創立80周年記念

酪農学園大学

第45回 酪農公開講座

受講料
無料



「標茶町酪農ルネッサンス」

日時 2013年10月19日(土) 11:00~15:10

会場 標茶町開発センター・標茶町コンベンションホールういず
川上郡標茶町旭2丁目6番地1号

定員 150名(先着)

申込締切日 2013年10月1日(火)必着



「循環型酪農の多面的な創造」

酪農学園大学 特任教授 須藤 純一

TPP参加表明によって北海道酪農が揺れている。生産増に向けた穀物多給飼養の生産技術偏重の従来の生産方式を見直し、資源のロスと浪費を最小限にする土地に根差した資源循環型の多様な生産方式を創造、構築しなければならない。北海道の草地型酪農における課題を整理し今後の方途について考え提言してみたい。



「草地更新・糞尿利用による草地生産性の向上」

酪農学園大学 農食環境学群 教授 義平 大樹

草地の収量・栄養価を向上させることが購入飼料の低減につながります。そのためには草地の状態にあった更新と糞尿の有効利用が不可欠です。その考え方の基本と事例を紹介します。



「環境にやさしいウシの飼い方とは —ルーメン環境を最適化する飼料給与戦略—」

酪農学園大学 農食環境学群 准教授 泉 賢一

昨今の環境問題への意識の高まりにあっては酪農生産現場も無関心ではいられない。環境への負荷を軽減するためには、ルーメン環境を最適化するための飼料給与戦略と牛群管理がポイントになる。本セミナーでは、環境に優しい、理想的なルーメン環境について考えたい。

<お問合せ・お申込み> *裏面が、お申し込み用紙になっておりますので、ご利用ください。

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地 酪農学園大学エクステンションセンター 生涯学習課(担当 奥寺)
TEL:011-388-4131 FAX:011-387-2805 / E-mail:rg-ext@rakuno.ac.jp



主催/酪農学園大学 共催/標茶町、標茶町農業協同組合、北海道標茶高等学校
後援/釧路農業改良普及センター、釧路地区農業共済組合 協賛/酪農学園ミルク産業活性化推進会議



第45回 酪農公開講座 「標茶町酪農ルネッサンス」

申し込み
用紙

10月19日(土)

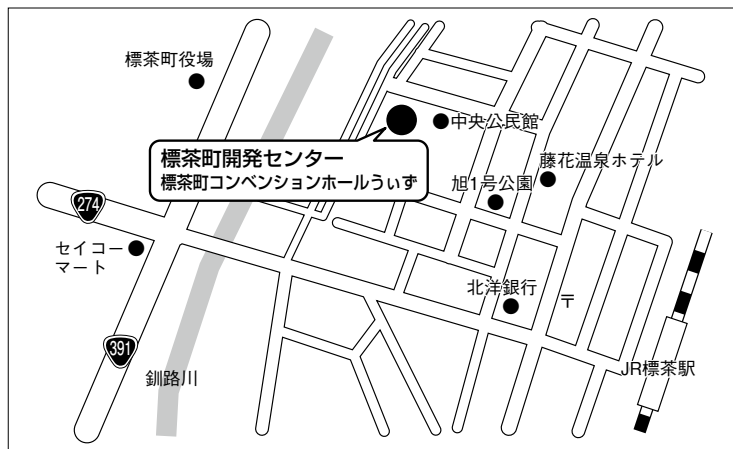
10:30	受付開始	
11:00	開会挨拶	酪農学園大学 学長 干場 信司 標茶町 町長 池田 裕二
11:10	講演 1	「循環型酪農の多面的な創造」 酪農学園大学 特任教授 須藤 純一
12:00	昼 食	
13:00	講演 2	「草地更新・糞尿利用による草地生産性の向上」 酪農学園大学 農食環境学群 教授 義平 大樹
13:50	休 憩	
14:00	講演 3	「環境にやさしいウシの飼い方とは —ルーメン環境を最適化する飼料給与戦略—」 酪農学園大学 農食環境学群 准教授 泉 賢一
14:50	パネルディスカッション	
15:10	閉会挨拶	酪農学園大学エクステンションセンター次長 樋口 豪紀

会場案内

標茶町開発センター・ 標茶町コンベンションホールういず

〒088-2301
北海道川上郡標茶町旭2丁目6番地1号
TELおよびFAX: 015-485-2040

■最寄りの駅からのアクセス
JR標茶駅から徒歩約7分



申し込み用紙

●ハガキ・FAX・E-mail・QRコード読みとりのいずれかにてお申し込みください。

申込締切日 2013年10月1日(火) 必着・先着150名

〒 電話/FAX 住所 会社・所属	〒	TEL	-	-	FAX	-	-
参加者名	お名前・ふりがな			お名前・ふりがな			
	()			()			
	()			()			
()			()				

お問合せ
お申込み

酪農学園大学エクステンションセンター 生涯学習課(担当 奥寺)
〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地 TEL 011-388-4131 FAX 011-387-2805
E-mail rg-ext@rakuno.ac.jp

* お預かりした個人情報は本講座以外の目的には使用致しません